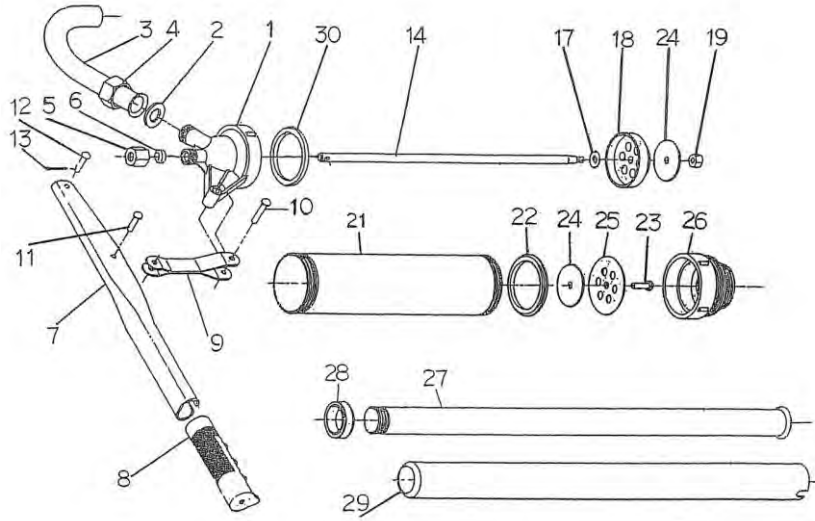


取扱説明書 ドラム・ポンプ

品番：# 3 7 1 1 0 0 0 0 型式：P T J W 4 9

1, 組立方法



部番	部品名称	個数	部番	部品名称	個数	部番	部品名称	個数
1	ポンプヘッド	1	10	レバーリベット	1	22	フットバルブシール	1
2	スパウトシール	1	11	レバーリベット	1	23	ベースプレートリベット	1
3	スパウト	1	12	ハンドルリベット	1	24	ベースプレートA	1
4	カップリングナット	1	13	割ピン	1	25	ベースプレートB	1
5	ピストンロッドナット	1	14	ピストンロッド	1	26	ベース	1
6	ピストンロッドシール	1	17	バルブプレート	1	27	テレスコピックチューブ (上)	1
7	ハンドル	1	18	バルブベース	1	28	シール	1
8	グリップ	1	19	バルブナット	1	29	テレスコピックチューブ (下)	1
9	ハンドルレバー	2	21	バレル	1	30	バレルガスカート	1

- ① 1, ポンプヘッドのネジ部に2, スパウトシールを取り付けて、3, スパウトのフレア部分を押し当て、4, カップリングナットを時計回転方向に回して、締め込んで下さい。
- ② 14, ピストンロッドの上部の穴と7, ハンドルの穴を合わせて、12, ハンドルリベットを挿入し、13, 割ピンで留めて下さい。
- ③ 26, ベースに、シールテープ等を巻いてオイル漏れ対策を施した27, テレスコピックチューブ (上) (28, シール、29, テレスコピックチューブ (下) 付き) を、時計回転方向に回して確実にねじ込んで下さい。
- ④ 29, テレスコピックチューブ (下) を27, テレスコピックチューブ (上) より引き出して下さい。

2, 使用方法

- ① ドラム缶に27, 29, テレスコピックチューブを差し込み、26, ベースのネジ部を利用して本商品を時計回転方向に回して、ドラム缶の口金に固定して下さい。
- ② 7, ハンドルを上下すると、オイルを吸い上げ、3, スパウトより吐出します。

3, 注意事項

△注意 (この警告文に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるもの、又、製品に重大な破損を招く恐れのあるもの。)

- ① 本商品を人に向けて使用しないで下さい。
- ② 必ず、安全メガネをして、作業に適した服装で使用して下さい。
- ③ 本商品に破損箇所がある場合は、直ちに使用を中止して下さい。
- ④ 本商品は、**エンジンオイル、ギアオイル、ミッションオイル専用**のドラムポンプです。その他の液体 (水、クーラント、薬品等) には、絶対に使用しないで下さい。
- ⑤ 本商品の改造は絶対にしないで下さい。本来の能力を発揮出来なくなる恐れがあります。
- ⑥ **火気のある場所では絶対に使用しない**で下さい。又、**風通しの良い場所**で使用して下さい。
- ⑦ ドラム缶の残油量が少ない場合は、オイルの吸い上げに時間が掛かる場合があります。その場合は**7, ハンドルを素早く**動かして下さい。
- ⑧ 子供の手の届かない場所で使用、及び保管して下さい。